

令和4年9月1日

和泉市障がい福祉課だより

発行：和泉市福祉部 障がい福祉課（点訳もあります。必要な人は下記までご連絡ください。）
電話：0725 (99) 8133 (直通) 0725 (41) 1551 (代表) FAX：0725 (44) 0111

9月23日 ブルーライトで世界をひとつに！ 市役所庁舎をライトアップします

毎年、9月23日は、「手話言語の国際デー」です。世界ろう連盟は、手話言語の国際デーのイメージカラーを「青」とし、青い光を通して、世界、市民、地域、社会をひとつにすることを目的に、9月23日、世界中の建物をブルーライトで照らすことを呼びかけています。

「手話言語の国際デー」とは？

2017年12月19日の国連総会において、9月23日を「手話言語の国際デー (International Day of Sign Languages)」とすることが決議されました。9月23日は、1951年に世界ろう連盟が設立された日にあたります。手話は、音声ではなく手や指、体の動きを使う独自の語彙や文法体系を持ち、ろう者にとって生活を営むために必要不可欠な言語です。世界中で、手話が音声言語と対等な言語であるという認識の普及と手話を使いやすい環境づくりが求められています。



INTERNATIONAL DAY OF SIGN LANGUAGES

和泉市では、「和泉市手話言語の理解及び普及並びに豊かなコミュニケーションの促進に関する条例」を制定し、「手話は言語であることの理解促進と普及」と「障がい特性に応じたさまざまなコミュニケーション手段を利用しやすい環境の整備」に取り組んでいます。

あなたもこの機会に手話にふれてみませんか？

